



道民カレッジロゴマーク
愛称「マナボー」

college news

カレッジだより

～学びから 夢が生まれる道民カレッジ～

2014 Sep.

vol. 26

私の生涯学習実践

～道民カレッジ連携講座を受講して～

道民カレッジ 博士
帯広市 田中 裕史



私は平成16年に会社勤務を退職し、第2の人生に入りましたが、新たな生きがいを見つけようと市民大学を受講するようになりました。それまでは仕事ひと筋に生きてきただけに、広い世の中を知る機会がありませんでしたが、私はかねてから歴史に関心を持ち続けていたので、道民カレッジの連携講座にもなっている帯広市民大学の歴史講座を選び、現在に至るまで一回も休むことなく受講しています。多岐な分野の課題に取り組み、帯広十勝の可能性や問題点を掘り起こす講座は、市民に好評を得ています。「学び」は学ぶほど大変面白く、楽しく勉強をしています。その中で最も大きく印象に残り、私を引き付けているのは、元帯広市議会議員であった嶺野侑（みねのすすむ）先生が講師を務める郷土史の講座であります。

郷土史といえば晩成社の依田勉三ぐらいしか知りませんでしたが、多くの市民も私と同様だったと思います。この講座にはオベリベリ（帯広という地名の由来となっているアイヌ語「オベレベレケプ（＝川が分岐しているの意）」の訛り）に初めて足を踏み入れた八王子同心皆川周太夫に始まり、探検家の松浦武四郎や松本十郎などの先覚者、そして晩成社が入植する以前、幕別、池田、音更に定住した三浦等六、武山土平、大川宇八郎などが登場します。また、帯広を中心とする内陸の開発は十勝監獄の囚人労働によって達せられました。建設計画を立てた典獄の大井上輝前と黒木鯤太郎の偉大さもよく分かりました。十勝監獄の開庁後、道庁殖民課十勝出張所が開設され、初代所長の鷺見邦司が帯広市の都市計画の原型を策定し国有未開発地処分法を実施したことで、ようやく内陸に開拓者が入るようになりました。

嶺野先生の講座は、十勝の夜明け前後の先駆者に光りを当て、開拓の苦闘はまさにドラマであったことを浮き彫りにしていただくものでした。明治から大正へ、昭和は戦前と戦後に分け、郷土の発展過程における歴史上の出来事を分かりやすく解説してくれます。埋もれていた功労者も発掘されているので、貴重な記録となることでありましょう。

私はこの講座に触発され、自分の祖先はどのようにして北海道に入ってきたかを調べる決意をしました。平成26年は、祖先が福井県から渡道してきた110年の記念の年でもあるからです。まずは父祖の地である福井市役所に手紙を出し、何回も電話をし、図書館にも足を運び、数々の文献を調べ、そして遂に今年3月、「親族の歩み」として記念誌を発刊することができました。私の父祖は福井県から現在の池田町高島に入植し、今日に至っています。また、記念誌の発刊を機会にいとこ会を開き、開拓の苦難を偲び不屈の開拓者魂を思い起こし、私たちもこれを継承し子孫に伝える決意を新たにしました。未来を切り開く情熱と原動力は、過去の歴史を知ることだと思います。嶺野先生に心から感謝しますとともに、道民カレッジ帯広市民大学の歴史講座が多くの市民にこれからの生きる知恵と勇気を与えて下さいますよう祈って止みません。道民カレッジはほっかいどう学のみならず、たくさんのジャンルで学ぶ機会を設けて戴いています。これからも体力智力気力の続く限り、たくさんのお友達と語り合い、豊かな夢を追い続ける人生を築いて行きたいと思っています。



帯広市民大学で受講した道民カレッジ連携講座



田中氏が開きたいとこ会の集合写真

11月から
配信予定!

大学インターネット講座ってなんだ!?

写真提供: バイレスイメージズ

事業概要

昨年度まではテレビで講座を受講する「大学放送講座」が実施されていましたが、今年度からは、インターネットで講座を受講する「大学インターネット講座」が始まります。

道民カレッジ「ほっかいどう学」大学インターネット講座は、道内各大学の先生が“ほっかいどう”に関わる内容について、それぞれの専門的見地から講義をし、インターネットで配信するものです。

どの講座も高度な専門的内容を分かりやすく解説し、また現地取材等も織り交ぜ、“ほっかいどう”に関して深く知る機会となることでしょう。



特徴



学習者の都合のよい日、時間に、何度でも繰り返し、講座を視聴することができるようになりました。



講座の配信画面は、講義画面と資料画面に分かれており、講義画面では講師の講義映像と取材映像が、資料画面では、講師の話す内容を要点ごとにまとめた文章が表示されますので、理解がすすみます。

視聴方法

1 インターネットで視聴する

道民カレッジHPから視聴できます。 URL <http://manabi.pref.hokkaido.jp/hsgk/college/>

2 貸出DVDで視聴する

道内各市町村教育委員会から講座のDVDを借りて視聴することができます。
(詳しくは、お住まいの市町村教育委員会にお問い合わせください。)

3 補助教材を購入してDVDで視聴する

道民カレッジ事務局を受託している(公財)北海道生涯学習協会では、大学インターネット講座の内容がより分かる「補助教材」(有料)を作成します(11月頃販売予定)。購入された方には大学インターネット講座の全講座を収録したDVDをプレゼント。詳しくは北海道生涯学習協会までお問い合わせください。

資料画面



説明資料の
ダウンロード
ができます

※画面は開発イメージです

講義画面

一時停止 II
巻き戻し II
も可能

レポートについて



道民カレッジ生は、1講座につき1レポートを提出すると、「ほっかいどう学」必修1単位を取得できます。レポートの提出については、郵送はもちろん、道民カレッジ事務局あてEメールでの提出も可能となりました。また、事務局ではレポートの書き方を学ぶ勉強会を企画中です。遠隔通信機を使って離れた市町村でも中継できますので、ご希望の方はお問い合わせください。

平成26年度「ほっかいどう学」大学インターネット講座の講座内容等一覧

参加大学	講 師	講座テーマ
札幌大学	地域共創学群 教養学系 教 授 早矢仕 有子	北海道のシマフクロウ ～その生息を絶やさぬために～
北翔大学	教育文化学部心理カウンセリング学科 准教授 飯田 昭人	北海道の子どもたちの“こころ”の揺らぎと成長 ～大人の役割をもう一度考える～
北星学園大学	経済学部 教 授 鈴木 克典	すべての人に優しいまちづくり ～私たちの生活とUD～
北海学園大学	経営学部 教 授 菅原 浩信	コミュニティ・カフェが北海道を変える? 一地域が元気になるために一
北海道医療大学	看護福祉学部 臨床福祉学科 教 授 大友 芳恵	格差社会の中の生活困窮者支援の現状 ～北海道における暮らしから～
北海道教育大学	教育学部函館校 准教授 松浦 俊彦	“北海道発”環境イノベーション ～イカ墨の有効資源化への挑戦～
北海道情報大学	医療情報学部 医療情報学科 教 授 佐藤 浩樹	健康寿命が短い北海道 ～働き盛りに見直したい労働衛生～
北海道大学	大学院農学研究院 講 師 東山 寛	TPPと北海道農業 ～食の安心・安全へ向けて～

(大学名は50音順)



平成26年度 地域活動推進講座

大学インターネット講座と並び、もう一つの道民カレッジ主催講座が、この「地域活動推進講座」です。この講座は、地域の様々な機関との協働を進めるために必要なコミュニケーションスキルの向上を図る学習プログラムを開発し、地域活動やまちづくりに貢献する人材を育成することを目的として、道内2圏域2管内を対象に、それぞれ独自の学習プログラムを立て取り組んでいます。

今年度の開催地域は興部町と別海町です。講座の様子や今後の計画などをご紹介します！

1

興部町



興部町では、高齢者の方々を対象にした「まちづくり実践者養成講座」を全5回実施し、住民自らの手による「地域課題の解決」や「町づくりへの参画」を促進することを目的として実施します。第1回目の講座は、興部町中央公民館で8月8日（金）に開催。北海道医療大学の長谷川聡准教授による講演「生きがいづくりが まちづくり」を聴講しました。

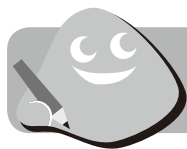
「趣味を生かして地域デビュー」をキーワードに、自分たちが今行っている活動に一工夫加えるだけで、まちづくりにつながることを紹介し、「まちづくり」について理解を深めるとともに、特に高齢者による実践例を学ぶことができました。

2

別海町

別海町では、地域の活性化を目指す住民を対象に、活動推進に必要なコミュニケーションスキルの向上と、地域課題の掘り起こしや解決に向けて活動するための企画力向上を図り、まちづくりの担い手育成に資することを目的に地域活動推進講座を開催します。

基調講演、グループワーク、視察等を通して、先進事例の学習や課題の明確化、地域活動やまちづくりの理解と意欲化を目指していききたいと思います。



小中学生の道民カレッジ生也大歓迎！

道民カレッジは北海道の生涯学習の学園です。生涯学習とは、まさに「生涯にわたって行われる学習」。もちろん道民カレッジでは、成人のみならず、若者、そしてお子様の入学也大歓迎しています！

特に今年は小中学生の入学が盛んで、4月から8月までで200名を超える入学がありました。

市町村教育委員会や青少年教育施設での小中学生向け講座もたくさん開講されています。今号では、そんな小中学生向けに開講された道民カレッジ連携講座をご紹介します。

ネイパル砂川



ネイパル de
チャレンジ

ネイパル砂川周辺の環境を活かし、自然に触れ合いながら自主性と積極的に挑戦する態度を身につけることをねらいとして実施し、子どもたちが、野外炊飯、手作りランタンを持つてのナイトハイク、カヌーやローボートの体験など、いろいろな活動に挑戦しました。

事業後は、「1泊2日でいろんなことにチャレンジできて、とてもよい経験になった」「1泊2日で学んだことを、普段の生活に活かしていきたい」というような感想が聞かれ、充実した体験学習であったことを物語っていました。

乙部町教育委員会

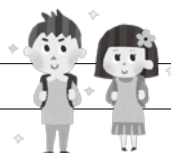


おとべ塾☆
通学合宿

6月8日（日）から10日（火）までの2泊3日、町民会館を会場に、町内の小学4～6年生35名が参加しました。

この事業は、研修プログラムを通し、子ども達の望ましい学習習慣と生活習慣の形成を目指し、町民会館を会場に集団生活で2泊3日を過ごす通学合宿です。子ども達は、いつも通り学校に通いながら、放課後は町民会館に帰宅。宿題や家庭学習を終えると自分達で夕食を作るなど、主体的な行動を身につけていきました。今後も、各種行事において道民カレッジと連携し学習意欲の向上を図るとともに、郷土への理解を深められるように推進していきたいと思います。

道民カレッジへの入学をきっかけにして、色々な学習をしよう！



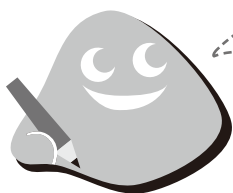
道民カレッジ連携講座（前期）の状況と募集について

平成26年度前期連携講座状況（H26.8月末時点）

◇コース別参加団体・講座数

※団体数は延数とする

コース名	区 分		市町村		高等教育機関等		専修学校および 各種学校		各種団体		関係機関		合 計	
	団体数	講座数	団体数	講座数	団体数	講座数	団体数	講座数	団体数	講座数	団体数	講座数	団体数	講座数
ほっかいどう学	41	110	22	41	0	0	26	64	19	44	108	259		
能力開発	16	35	40	178	8	14	24	37	13	17	101	281		
環境生活	41	102	30	92	4	7	32	83	34	80	141	364		
健康・スポーツ	36	160	33	55	5	13	42	107	14	15	130	350		
教養	55	128	64	303	9	26	48	133	15	31	191	621		
合計	189	535	189	669	26	60	172	424	95	187	671	1,875		



【生涯学習の講座を主催されている団体様へ】

このように多くの講座が道民カレッジ連携講座として開講されています。
道内各地域で生涯学習をされている道民カレッジの学生は現在26,000名以上！
道民カレッジに講座の連携申請をすれば、受講生の獲得に繋がるかもしれません。
連携申請をお待ちしております！

道民カレッジの連携講座を募集しています

道民カレッジでは道民の多様化、高度化する学習ニーズに対応することにより、道民が自らの意志によって学べるよう道内各市町村等で行われる様々な学習機会を連携講座として募集しております。

《対象となる講座》

- ◎実施期間 前期分は4月～9月、後期分は10月～翌年の3月末
- ◎実施要件 以下のいずれかの要件を満たすもの
 1. 北海道及び道内の市町村（施設等の指定管理者を含む）が実施するものであること。
 2. 学校の開放講座及び高等教育機関等が実施する公開講座等であること。
 3. 道民が学習成果を活用して実施する自主企画講座であること。
 4. その他、道民の生涯学習活動の推進に資すると認められるものであること。

《募集時期》

- ◎1月中旬～2月中旬：〈前期分〉4月～9月の講座
- ◎7月上旬～8月上旬：〈後期分〉10月～翌年3月の講座
- *年間をとおして募集を行います。締切期日を過ぎて提出された申込みについてはガイドブックに掲載できないため、後日ホームページで紹介します。

《連携の手続き》

- ◎「道民カレッジ連携講座開設申込書」（道民カレッジホームページ上に様式があります）に必要事項を記入の上、郵送またはFAX・Eメールにより道民カレッジ事務局へお申し込み下さい。なお、講座の開催要項等がある場合は添付してください。
- ◎また、すでにユーザーID・パスワードを発行されている機関・団体等は、インターネットによる講座情報入力によりお申し込み下さい。
- ◎コースの分類については、上記を参照ください。
- ◎お申し込み後、審査の上、通知します。

《その他》

- ◎連携講座の主催者は、連携に指定された講座について道民カレッジの連携講座であることを表示してください。
- ◎この募集要領及び連携講座申込書は、下記のホームページにも掲載してあります。

【お問い合わせ先】

事務局：道民カレッジ事務局（（公財）北海道生涯学習協会）〒060-0002札幌市中央区北2条西7丁目 かでの2・7
 TEL 011-231-4111（内線36-342）・011-204-5780
 FAX 011-281-6664
 Eメール college@manabi.pref.hokkaido.jp
 道民カレッジホームページ <http://manabi.pref.hokkaido.jp/hsgk/college/>
 主 催：北海道教育委員会

最近の

道民カレッジ事務局



大学生が働いている!?



北翔大学で生涯学習について学んでいる学生さんがボランティアとして来ており、道民カレッジ事務局での仕事を体験しています。

道民カレッジの普及啓発活動

道民カレッジの普及啓発のため、道立生涯学習推進センターと共同で、道民カレッジロゴマークの「マナボー」を使用した様々な取り組みを行っています。

マナボーが袖口にプリントされたポロシャツを職員が着用したり、7月に札幌で行われた「カルチャーナイト」では、マナボーの缶バッジやクイズを作成し、事務局が入居しているビル(かでの2.7)を訪れた親子に道民カレッジをPRしました。



ガイドブック号外編を作成しています



道民カレッジ連携講座一覧(通称「ガイドブック」)は、毎年3月と9月に、前期分と後期分として発行されていますが、発行後に新たに登録された連携講座は、「ガイドブック号外編」に掲載され、月に1回のペースで発行されているのをご存知ですか?

発行次第、事務局窓口で配布、また、道民カレッジホームページでも掲載しておりますので、ぜひチェックしてみてくださいね。

小中学生向け連携講座一覧を公開しています

連携講座の中から、小中学生向け講座のみをピックアップした「小中学生向け連携講座一覧」も作成しています。

こちらは道民カレッジホームページのみでの掲載となっておりますが、道内各地で開催される子ども向け講座が特集されていますので、ぜひチェックしてみてください。

中には宿泊や実習を伴うものもあり、とても楽しそうですね。

道民カレッジ生の台帳整理をしています

道民カレッジの学生は現在26,000名を越えておりますが、その中には、住所や電話番号が変わっていて事務局からの連絡が取れない方や、既に亡くなられているにもかかわらず道民カレッジに在籍したままの方が多くいらっしゃいます。

そこで、道民カレッジ事務局では道民カレッジ生台帳の精査に努めています。

道民カレッジ入学時に登録した情報から、住所、電話番号、職種などが変わった方や、道民カレッジからの退学を希望される方は、右側の「登録情報変更届・退学届」に必要事項を記入の上、道民カレッジ事務局までご連絡ください。ご協力をよろしくお願い致します。

はがきに貼って事務局宛郵送または持参いただくか、電話・FAX・Eメールにてご連絡ください。(事務局連絡先は奥付を参照ください。)

登録情報変更届 退学届

私 () は、

☐ 道民カレッジ登録情報を次のとおり変更します。

☐ 氏 名

☐ 住 所

☐ 電話番号

☐ 職 種

(会社員・公務員・自営業・団体職員・学生・主婦・無職・その他)

☐ その他の登録変更情報

☐ 道民カレッジからの退学を希望します

新規 道民カレッジ称号取得者一覧

(平成26年3月1日～平成26年8月31日)

(敬称略 本人から承諾を得ている方を掲載しています。)

● 学長奨励賞 (4000 単位取得) ●

傳寶 博愛 (札幌市)

● 学長奨励賞 (2000 単位取得) ●

藪崎 孝一 (札幌市)

三浦 清富 (北見市)

山崎 繁光 (室蘭市)

今野 義信 (旭川市)

● 学長奨励賞 (1000 単位取得) ●

渡辺 淳一 (北広島市)

阿部 英子 (札幌市)

● 博 士 (300 単位取得) ●

秋元 博子 (札幌市・環)

渡辺 淳一 (北広島市・環)

藪崎 孝一 (札幌市・ほ)

品田 紀子 (小樽市・環)

今野 武蔵 (美瑛町・健)

伊藤 正憲 (旭川市・ほ)

田仲 尚子 (森町・ほ)

猿田 勤 (釧路市・教)

丸尾 清一 (札幌市・ほ)

大川千枝子 (札幌市・教)

土佐林 薫 (札幌市・教)

阪 正二 (札幌市・教)

松田 幸雄 (帯広市・能)

● 修 士 (200 単位取得) ●

福田 寿子 (美幌町・教)

渡辺 淳一 (北広島市・環)

林 芳男 (札幌市・能)

品田 紀子 (小樽市・環)

山下 芳孝 (音更町・環)

今野 武蔵 (美瑛町・健)

小敷澤幸子 (北広島市・環)

甲谷 喜彦 (新ひだか町・ほ)

伊藤 正憲 (旭川市・ほ)

山西 忠良 (札幌市・ほ)

田中 琢男 (札幌市・教)

堀北 真吾 (札幌市・環)

今野 義信 (旭川市・能 / 環)

藤田 仁助 (帯広市・環)

中川 良助 (苫小牧市・ほ)

阪 正二 (札幌市・ほ)

松田 幸雄 (帯広市・能)

塩見 洋 (札幌市・教)

● 学 士 (100 単位取得) ●

沢田 俊雄 (札幌市・環)

田中ひろ子 (帯広市・健)

福島 敏之 (札幌市・ほ)

品田 紀子 (小樽市・環)

小淵 修子 (札幌市・ほ)

塩見 洋 (札幌市・教)

今野 武蔵 (美瑛町・教)

高橋 延好 (帯広市・ほ / 環)

長津 寿実 (札幌市・環 / 教)

伊藤 正憲 (旭川市・ほ / 健)

山西 忠良 (札幌市・ほ)

千葉 節子 (美幌町・教)

松下 芳子 (江別市・環 / 教)

三谷 馨 (札幌市・健)

神宮 範夫 (森町・ほ / 教)

神宮 文子 (森町・ほ / 教)

坂本 春恵 (音更町・ほ)

風間 進 (本別町・教)

丸尾 清一 (札幌市・教)

久保田和夫 (旭川市・教)

平山 雄一 (江別市・環)

今野 義信 (旭川市・能)

大場 弘一 (稚内市・能)

※称号取得の方法や手続きに関するお問合せは、下記の道民カレッジ事務局まで、お気軽にご連絡ください。

なお、道民カレッジのホームページでは、称号取得のモデルプランを見ることができます。

(注) ほ：ほっかいどう学 能：能力開発 環：環境生活 健：健康・スポーツ 教：教養

称号取得者等

学 士	修 士	博 士	学長奨励賞						
			1000単位	2000単位	3000単位	4000単位	5000単位	6000単位	7000単位
669人	465人	366人	82人	25人	7人	4人	2人	1人	1人

カレッジだより Vol.26

平成26年9月発行

編集・発行 道民カレッジ事務局[(公財)北海道生涯学習協会]

〒060-0002

札幌市中央区北2条西7丁目かでの2・7ビル9階

TEL (011) 204-5780 FAX (011) 281-6664

URL <http://manabi.pref.hokkaido.jp/hsgk/college/>

Eメール college@manabi.pref.hokkaido.jp

twitter <https://twitter.com/doumincollege>

● 道民カレッジ事務局から

1. 道民カレッジ生で住所変更等があった時は、ご面倒でも事務局あてお知らせください。
2. カレッジだよりでは、道民カレッジ生のみなさんからの便りを募集しています。「私がしている生涯学習」や「道民カレッジでこんな体験をした!」など、なんでも結構です。お気軽に事務局までお送りください。(お送りいただいた原稿は返却いたしません。ご了承ください。紙面でご紹介させていただく場合がございます。)